






## SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2023 年 1 月 1 日

| 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿  |   |   |
|--|---|---|
| お客様に喜んでいただける製品作りを通じて、社員の幸福と組織の繁栄を目指す。  |   |   |
| 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動  |   |   |
| 静岡の特産品を生かした商品開発により、サステナブルな成長を目指す。  |   |   |
| 目標に関連する取組内容  |   |   |
| ゴール  | これまでの取組内容   | 2023年12月31日までの取組目標  |
|   | ウェットティッシュ創成期より開発製造を行ってきた弊社は、富士山伏流水を使用し、ウイルス除去にも対応したウェットティッシュを製造し、衛生的な生活の一助を担っております。 | 年2%の売り上げ増を目指し、皆様に便利で衛生的な生活を提供します。                                     |
|   | 弊社のフォークリフトはすべて電動式を採用しており、クリーンなエネルギーの使用に努めております。また、LEDライトの使用により電力の省力化に努めております。       | 電動式フォークリフトやLEDライトの使用率100%を維持します。また、太陽光発電設備の設置によりクリーンなエネルギーにシフトしていきます。 |
|   | 静岡産のバラを利用した化粧品「baraijo」を製造しております。   | 多くの方々に弊社の化粧品を知っていただけるようにします。また静岡産のバラの素晴らしさを広めます。                      |
|   | 生産工程における機械の微調整による原材料使用量の削減や再利用可能な素材のリサイクルや外包装の省略などの取り組みにより環境負荷を減らしております。            | プラスチックボトルの軽量化や形状の変更、バイオプラスチックの開発などにより、環境負荷の更なる低減に努めます。                |
|  | 木粉とセルロースナノファイバーを利用したウッドプラスチックの開発や間伐材を利用した木製ストローの開発を行っております。                         | 今後10年間で年成長率9.5%が予測されるウッドプラスチック市場で、弊社の開発力や製造力を生かし、様々な商品を生み出していきます。     |

## (記載上の注意)

- 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

|   |                    |   |         |
|---|--------------------|---|---------|
| 1 | 事業所・団体等又は関連事業者等の名称 | 株式会社コーヨー化成  |         |
|   |                    | 本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数   | 3 事業所   |
| 2 | 業 種                | 3. 製造業  |         |
| 3 | 従業員（構成員）数          | 125 人   |         |
| 4 | 代表者 職・氏名           | 職 名   | 代表取締役社長 |
|   |                    | 氏 名   | 志田 正人   |
| 5 | 所 在 地              | 〒 421-3215  |         |
|   |                    | 静岡市清水区蒲原神沢387   |         |
| 6 | ホームページURL          | <a href="http://www.koyo-kasei.co.jp">http://www.koyo-kasei.co.jp</a> |         |